

九州大学チャレンジ&クリエイションプロジェクト'99
研究成果報告書

バーチャルコミュニティスペースの創造

理学部 生物学科 3年
神辺 圭一

1. 序論

C&C'98にて本プロジェクトチームは“学内情報データベース及びサーチエンジンの開発”というタイトルのもと、九大に特化したWebサイト検索システムを構築した。プロジェクトに与えられた課題でもある“インターネットの新しい活用法”は、サーチエンジンの構築というアプローチで進めていたが、学生相互のコミュニケーションをインターネットを介して促進できないかと次第に考えるようになった。

そこで今回インターネット上の仮想コミュニティ創りを実現するため、“コミュニ・シティ”と呼ぶシステムを制作した。これはWebブラウザ上に二次元の仮想都市を展開し、各区画に利用者のプロフィール等を登録できるというものである。これにより、可視的に利用者(主に学生)の存在が分かり、インターネットを利用した相互交流が促進されるのではないかと考えている。

また本プロジェクトチームは、昨年度のサーチエンジンにも大幅な改良を加え、約20倍の検索速度向上を実現した新システムも同時に公開した。

2. 研究内容・研究方法

2.1 プロジェクトの流れ

まず、昨年度の成果報告書でも予告していたサーバの移転を行うことにした。C&C'98においてはWebサイト公開にあたり、学生生活・修学相談室*1のサーバを利用させていただいていたが、負荷の増大によってサイトを切り分ける必要が出てきた。

いくつかの方面にアプローチした結果、本プロジェクトチームの顧問でもある長野剛助教授のご厚意によって、大学教育研究センター*2内に専用のWebサーバを構築する許可と機材を得ることができた。そして、ドメイン名“qsearch”を持つサーバが立ち上がったのである。

本プロジェクト運営サイト Q Search Dimension System (通称:きゅーさーち)
<http://qsearch.rc.kyushu-u.ac.jp/>

サイトの移転後最初に行ったのが、昨年度のプロジェクトで制作したコンテンツの整理である。情報が古くなったり、今後の方向性が見えてこないものに関しては、統廃合を行うことによってコアのプロジェクトに注力しやすいようにした。

次に、今年度のプロジェクトの課題である視覚化されたコミュニケーションツールの具体的な構想を練った。仮想都市をブラウザの中に創るにあたっては、バーチャルリアリティ感がより増す3D表示と高速処理が可能な2D表示の両方を検討したが、3D表示はサーバの負荷が大きい・クライアントマシンもスペックを要する・ネットワーク上における(3D表示の)標準的なフォーマットが確立しているとは言い難い*3といった欠点があり、

ビットマップによる2D表示を採用することにした。また“コミュニ・シティ”では、個人のプロフィールを自由に登録できる以外に、学内の希望者には無償でホームページスペース(5M)とメールアドレスの提供を行うことも計画したが、実際は解決困難な問題が生じたため、ミニプロバイダとしてのネットワーク活用までには至らなかった。

その後、構想プランを元にコミュニ・シティシステムの開発に取りかかった。なおソフトウェアは昨年度のプロジェクトと同じく、データベース構築に高度な知識を要求せず、比較的容易にインタラクティブなWebサイトを立ち上げることができるファイルメーカーPro Ver4*4を使用した。計画では7・8月の2ヶ月間でシステムの開発を終え、9月にはサービス開始としていたが、想像以上にソフトウェアの不具合*5が見つかり、その解決に3ヶ月間要することとなった。そして、11月25日ようやくサービス開始にこぎ着けたのである。

コミュニ・シティの稼働開始と同時に、サーチエンジンの大幅な見直しにも取りかかった。C&C'98で構築したサーチエンジンはサーバOS*6の機能を利用したものであり、Web検索を主眼としているものではなかった。そのため応答速度も遅く、連続検索するのは相当の時間を要するものであったため、実用に耐える他のシステムを検討した。結果、UNIXベースで公開されているNAMAZU*7が、フリーウェアのサーチエンジンとしては最もポピュラーであり、機能・速度的にも申し分がないため、このエンジンを採用する運びとなった。また、サーチエンジンの稼働にはインデックス*8の作成が不可欠であるため、Web上のデータをダウンロードするツールとしては、同じくUNIXベースのフリーウェアWget*9を使用し、C&C'98で作成した九大学内サイトアドレス一覧表を元に情報を定期更新している*10。

コミュニ・シティと新サーチエンジンの立ち上げが完了したので今回のプロジェクトの最後に、きゅーさーち発祥のコンポーネントである掲示板*11“Kay6 BBS”とリアルタイムアンケート集計システム“Real Status”の改良を実施した。特にKay6 BBSは、全学共通教育のいくつかの授業における採用実績もあり、インターフェイスを徹底研究することによって、学生・教官のどちらにとっても使いやすい掲示板へ生まれ変わったと自負している。

2.2 コンポーネントの変遷

きゅーさーちが提供する各種サービスは、以下のような変遷を経て現在に至っている(Fig.2-2-1)。

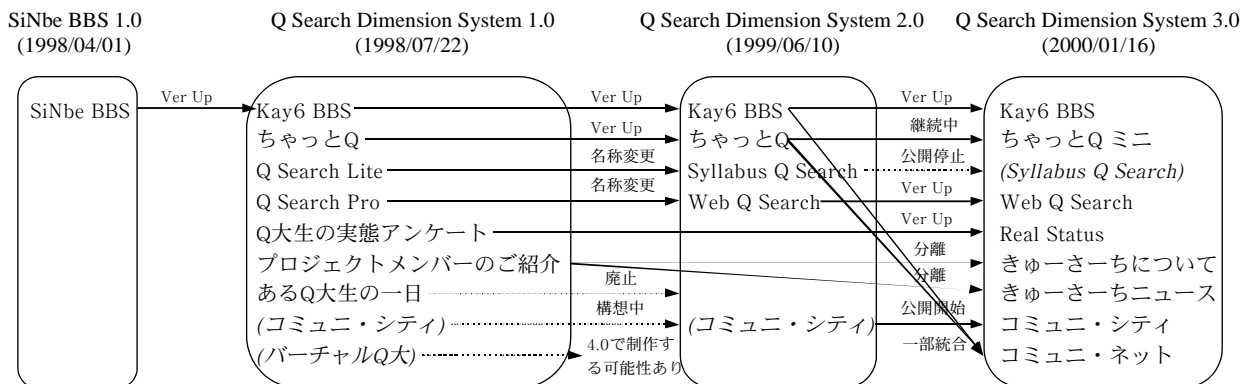


Fig.2-2-1 きゅーさーちの歴史

またサイトデザインも、下図で示すように変化し続けている(Fig.2-2-1,2-2-2,2-2-3,2-2-4)。



Fig.2-2-2 SiNbe BBS 1.0

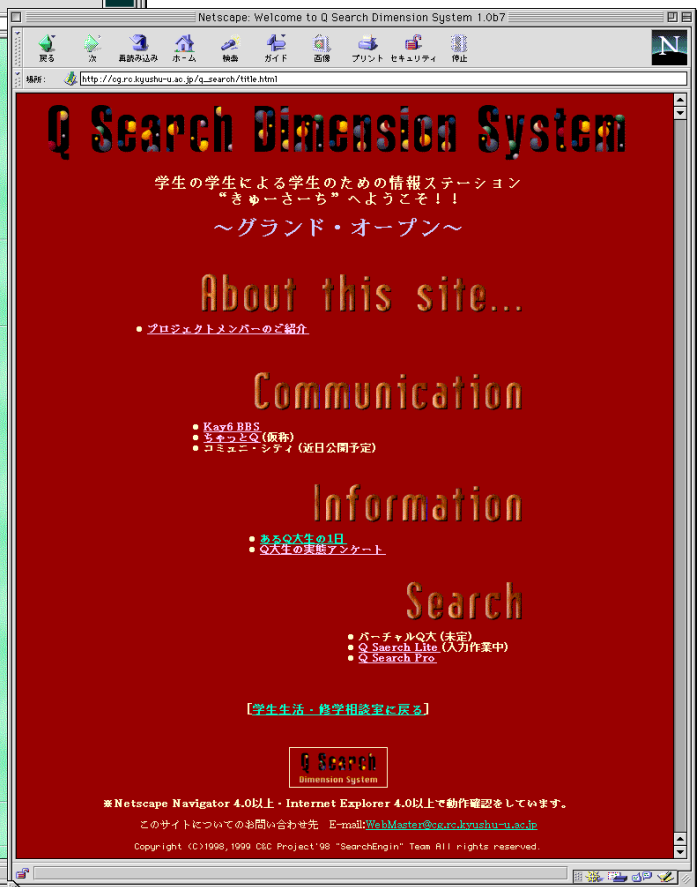


Fig.2-2-3 Q Search Dimension System 1.0



Fig.2-2-4 Q Search Dimension System 2.0

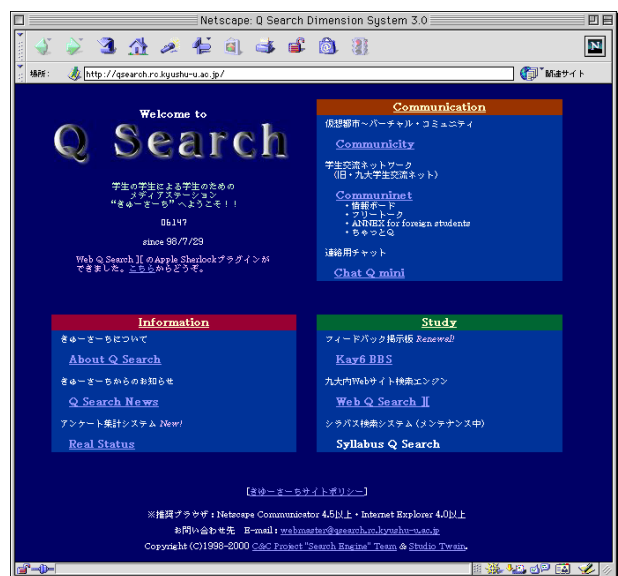


Fig.2-2-5 Q Search Dimension System 3.0

3.1 Q Search Dimension System 3.0

本プロジェクトチームは、コミュニ・シティの公開を機にサイト構成も一新した。学生による学生のためのネットワークコミュニティ創りをひとつの目標とするきゅーさーちにとっては、今後様々な組織との接触の可能性があるため、サイトポリシーを明文化することにした。これには、責任の所在を明確にすることで今後のサイト運営を潤滑にする意味も含まれている(Table.3-1-1)。

3.2 仮想都市～コミュニ・シティ

コミュニ・シティは、2Dのイラスト(アイコン)で表示される街の中で、“家”に相当するメッセージ登録スペースを利用者が自由に取得でき、プロフィールを登録することによって視覚化された仮想空間の中にコミュニティが育っていくことを狙ったシステムである。これから、具体的な利用法について説明する。

まず、きゅーさーちのタイトルページから、『Communicity』をクリックすると、コミュニ・シティの解説ページに切り替わる。画面の最後にコミュニ・シティへ入るためのボタンがあり、ここをクリックするとサブウィンドウが現れる(Fig.3-2-1,3-2-2)。



Fig.3-2-1 コミュニ・シティボタン

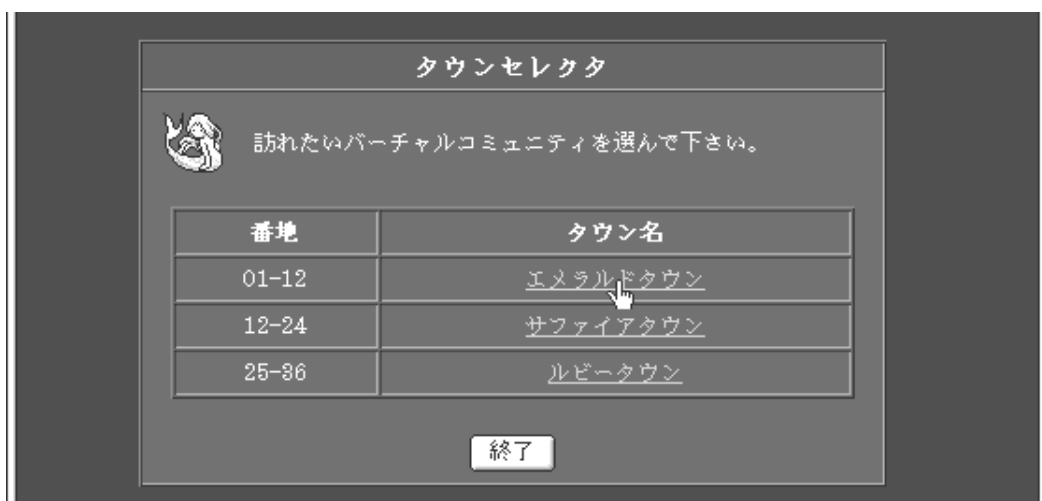


Fig.3-2-2 タウンセクタ

Q Search Dimension System サイトポリシー 第1版 (2000年3月22日)

1. 理念

学生がサーバの立ち上げから関わるサイトとしては、唯一大学から認められた Q Search Dimension System (以下きゅーさーち) は1998年7月22日に発足し、九州大学チャレンジ&クリエイションプロジェクト'98-'99 (以下C&C) の一環として運営されてきました。

きゅーさーちは、学生主体によるサーバ運営というメリットを生かし、また学生ならではの自由な発想から、インターネットにつながるすべての人に役立つようなツールの開発や構築を行ってきました。特にネットワークの持つ Communication と Information という二つの側面に注目し、サーチエンジン構築やバーチャル・コミュニティ創りといった活動を中心に、多数のツールを公開しています。

プロジェクトチームは2000年3月末で一旦解散いたしますが、サイトの運営は継続して行われます。また、今後もインターネットを利用した新たな研究を提案していく予定ですので、ご期待下さい。皆様からのフィードバックも受け付けております。

2. サイトの運営主体

きゅーさーちプロジェクトチーム (代表: 理学部生物学科3年 神辺 圭一)
運営資金はC&Cより拠出していただきました。

3. サイトの連絡先 (E-mail)

webmaster@qsearch.rc.kyushu-u.ac.jp までお願いいたします。

4. 免責の明示

きゅーさーちは、利用者の行為に対して一切の責任を負わないものとします。利用者は、自身の行動に法的な責任を負うことを了解するものとします。利用者は、きゅーさーち内のあらゆる要素の利用から発生した不利益・損失・負債・請求・損害・及び費用についてきゅーさーちを免責し、かつ、きゅーさーちに生じたすべての損害を賠償することに同意するものとします。

5. 利用者の禁止事項

コミュニ・シティを含むきゅーさーち内における書き込み可能なページで、利用者が以下の行為を行うことを禁止します。

- ・ 現行法に反するもの
- ・ 公序良俗に反するもの
- ・ 政治活動に関するもの
- ・ 宗教活動に関するもの
- ・ warez などに関するもの
- ・ 人権を侵害するもの
- ・ 知的所有権及び著作権を侵害するもの
- ・ サーバに過度の負荷をかけるもの
- ・ 商用利用すること
- ・ 故意によるデータベースへの不正アクセス

6. リンクについて

きゅーさーちへのリンクは自由です。特に連絡等は必要ありません (メディア関連でのご紹介の場合は、メールでお問い合わせ下さい)。ただし、タイトルページ (<http://qsearch.rc.kyushu-u.ac.jp/>) にリンクして下さいますようお願いいたします。

7. サイトポリシーの変更

きゅーさーちは、サイトポリシーを利用者の了承を得ることなく随時変更することができるものとします。

残念ながら、Macintosh版Internet Explorerではコミュニ・シティの表示ができない*12。これは、Macintosh版Internet ExplorerとファイルメーカーProのサーバ機能との相性に起因する問題で、今のところ解決策が見つかっていない。Macintoshユーザは、Netscape Communicatorといった他のブラウザを使ってもらうことになる。なおWindows上では、どのブラウザを使っても障害は発生しないようである*13。

サブウィンドウには、現在展開中の街の名前が表示される。なお、各名称には特に意味はない。利用者の傾向を見ると番地の小さい方から順に詰めて登録していくようである。

街の名前を選ぶと、しばらくして下図のような画面が現れる。この多数のアイコンで構成される“街”がコミュニ・シティである(Fig.3-2-3)。ここから、プロフィールを登録したり、登録済みのデータを見ることができる。



Fig.3-2-3 コミュニ・シティボタン

コミュニ・シティは、ひとつの街に最大12人のプロフィール(家)が登録可能である。家の上にマウスをスライドさせると登録データの一部が表示され、クリックによって詳細画面へ切り替わる(Fig.3-2-4)。



Fig.3-2-4 プロフィール

詳細画面には、登録者が希望すればホームページへのリンクやメールアドレスを記載でき、これによって相互交流が可能となる。

また家のアイコンが表示されていない区画(空地)にマウスをスライドさせると、“未登録”の表示が出るので、ここをクリックするとプロフィールの登録が行える(Fig.3-2-5,3-2-6)。



Fig.3-2-5 未登録の区画

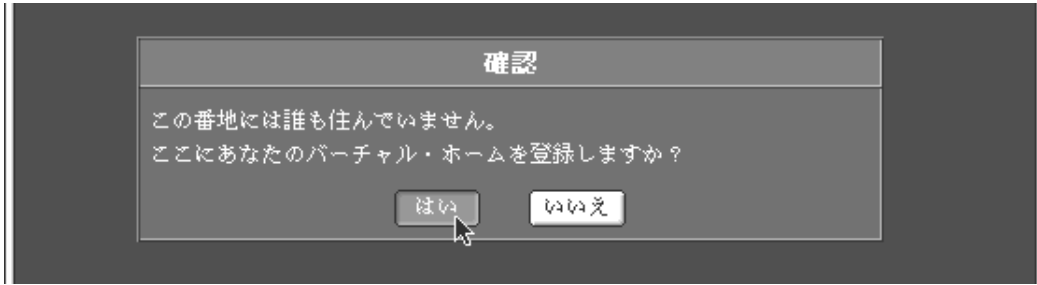


Fig.3-2-6 登録の意思確認

プロフィールは、未登録の区画であればどこにでも登録できる。ただし、原則として1人1つのスペースしか提供していない。

登録作業は、コンピュータのソフトウェアでよく使われ対話形式(ウィザード)で進められるので、利用者は質問に答えていくだけで、自動的にプロフィールが完成するようになっている。なお登録作業を途中で中止すると、コミュニ・シティ全体に思わぬ誤作動を引き起こす原因となりかねないので、登録者には中断せずに最後まで進めてもらうようお願いしている。

登録ウィザード1ページ目では、登録者のアカウント*¹⁴とパスワードを設定するようになっている(Fig.3-2-7)。なお、アカウント・パスワードともに半角英数5文字以上8文字以下でなければならない。

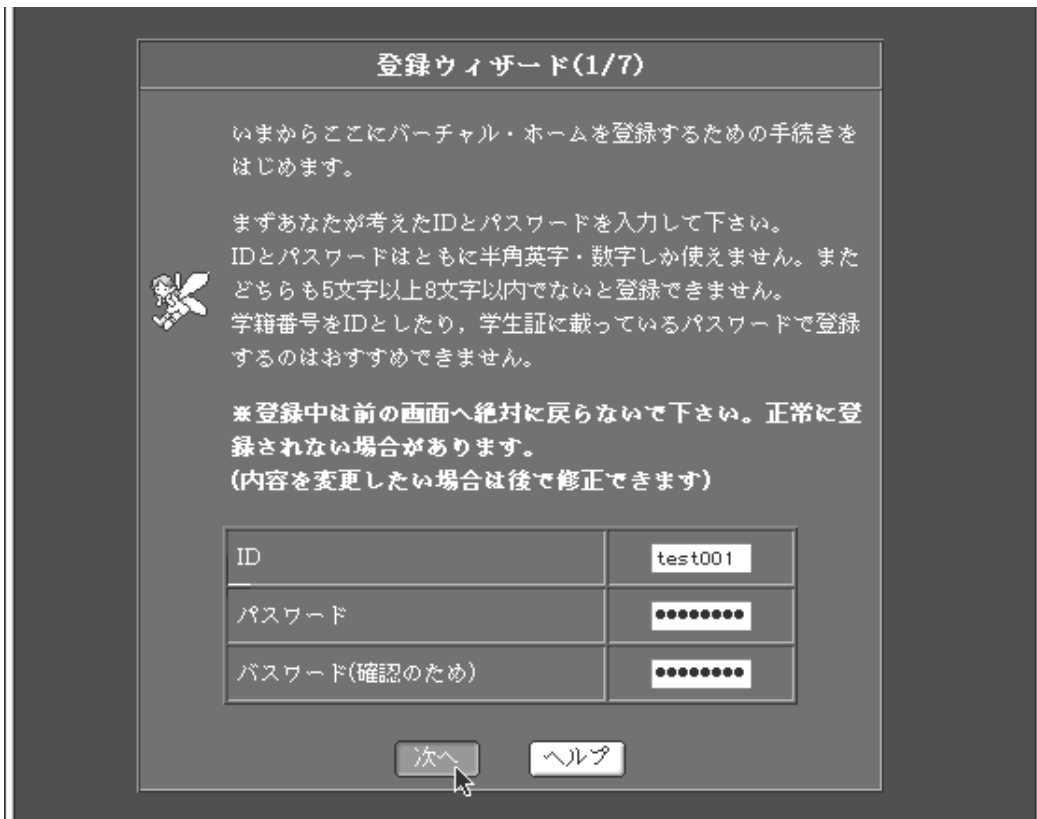


Fig.3-2-7 登録ウィザード1ページ目(アカウント・パスワードの設定)

確認	
あなたのID・パスワードは以下のように登録されました。 問題がある場合は『再登録』をクリックし、登録し直して下さい。	
あなたのID	test001
あなたのパスワード	test001
<input type="button" value="OK"/> <input type="button" value="再登録"/>	

Fig.3-2-8 アカウント・パスワードの確認

データベース内のアカウント・パスワードとの重複がなければ確認画面が出て、次のステップに移る(Fig.3-2-8)。

登録ウィザード2ページ目は、個人情報の入力をするようになっている(Fig.3-2-9)。このページで登録された内容は、統計処理に用いられる以外に利用されることはない*15。個人情報の登録を求めるのは、各自のプロフィールの内容に責任を持ってもらうためであり、いたずらによる書き込みを防ぐ意味合いもある。

登録ウィザード(2/7)	
つぎにあなたの個人情報を入力して下さい。	
このページで入力される内容はコミュニ・シティシステムの運営管理上使用されるもので、統計上のデータとして利用する以外には外部に公開することは一切ありません。	
※学内の方は必ず学籍番号を記入して下さい。なお学籍番号は、sc1973xxのようにアルファベットから入力して下さい。	
あなたの本名	神辺 圭一
本名のフリガナ(カタカナ)	シンベ ケイイチ
あなたは九大生ですか?	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
学籍番号(九大生のみ・8文字)	sc197312
性別	<input type="radio"/> 男性 <input checked="" type="radio"/> 女性
年齢(半角数字で)	21
<input type="button" value="次へ"/> <input type="button" value="ヘルプ"/>	

Fig.3-2-9 登録ウィザード2ページ目(個人情報の登録)

登録ウィザード3ページ目では、実際に公開する自己紹介の内容やハンドルネーム *16 を記入する(Fig.3-2-10)。登録内容には自己責任をもってもらうよう強調している。

登録ウィザード(3/7)

つぎにあなたのハンドルネーム(コミュニ・シティで使う仮想の名前)及びメッセージを入力して下さい。

メッセージの欄には自己紹介や趣味などについて書いたらよいと思いますが、どこまで個人情報を公開するかは登録者自身の責任をお願いします。

あなたのハンドルネーム

九十九夢都

ハンドルネームのフリガナ(カタカナ)

ツクモユメト

あなたの自己アピールを書き込んで下さい

夢都です。よろしく！

次へ ヘルプ

Fig.3-2-10 登録ウィザード3ページ目(自己紹介の登録)

登録ウィザード4ページ目は、プロフィール詳細画面に表示する似顔絵のアイコンを選択するようになっている(Fig.3-2-11)。コミュニ・シティが用意する似顔絵は211種類あり、『フェイスリストをみる』で一覧が表示されるので、気に入ったアイコンが見つかったら、その番号を半角で入力する *17 (Fig.3-2-12)。また“ランダムで選択”を選択すると、自動的に似顔絵が選択される *18。

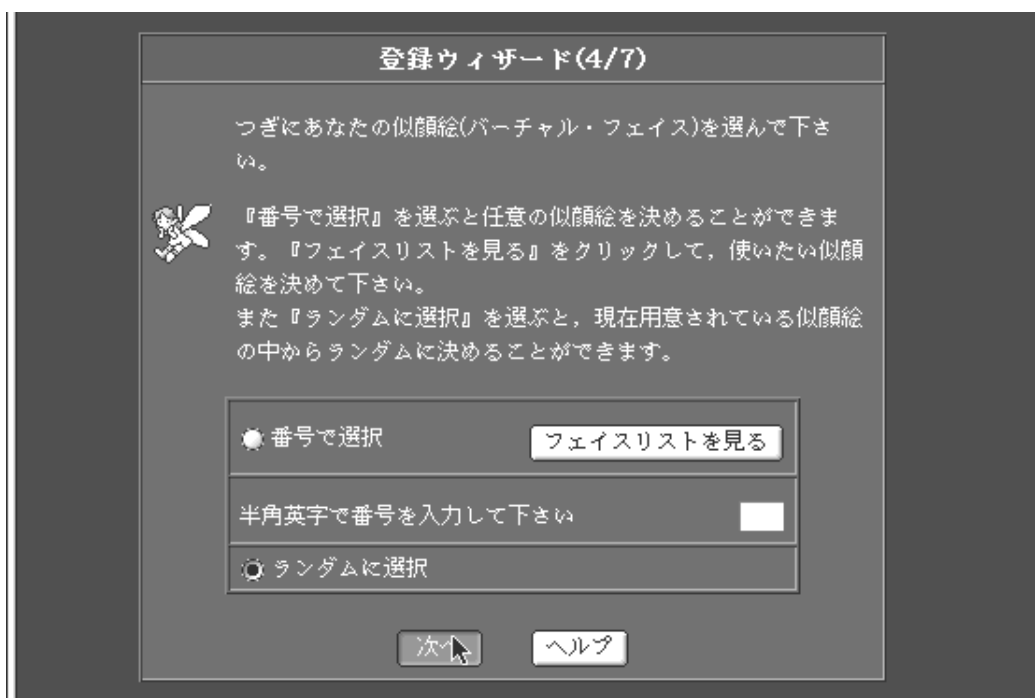


Fig.3-2-11 登録ウィザード4ページ目(似顔絵の選択)

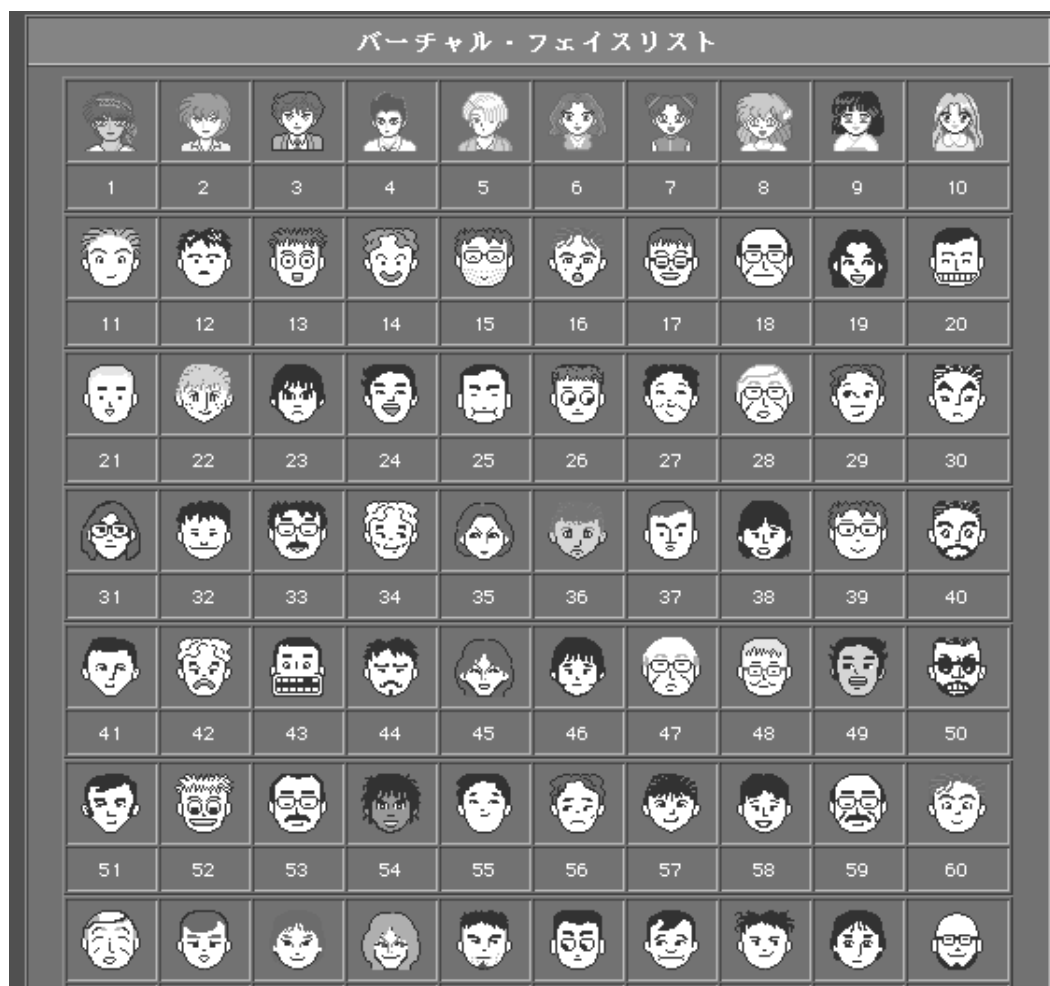


Fig.3-2-12 フェイスリストの一部

登録ウィザード5ページ目は、きゅーさーちが発行するメールマガジン*¹⁹の購読希望と、ホームページスペース提供及びメールアカウント取得(ともに無料)を希望するか否かを決定する(Fig.3-2-13)。冒頭でも述べたように、学内の学生に限定しているが、当初計画ではミニプロバイダ的なサービスを開始する予定であった。しかし、ネットワーク管理者の絶対的な不足・学内リソースを使うことによって生じるトラフィック増大による弊害・トラブルが生じたときに大学側にも責任が発生しかねないといった問題をクリアできなかったため、このサービスを展開するまでには至れなかった。また、メールマガジンに関しては、希望者がごくわずかであるため、まだ発行していない*²⁰。

登録ウィザード(5/7)

つぎにコミュニ・シティが提供する各種サービス等についてお答え下さい。

ホームページスペース無償提供サービスを希望される方には、後日情報処理センターの学籍番号メールボックス宛に確認のメールが配送されます。

※各種サービスの開始は年内を予定しています。
(サービス開始時様の詳細についてはメールでお知らせします)

なおホームページスペース無償提供サービスは実験的なものであるため利用者は先着200人までで、原則として2000年3月をもって一旦終了いたします。

メールマガジン『週刊きゅーさーち(仮称)』の購読を希望

する しない

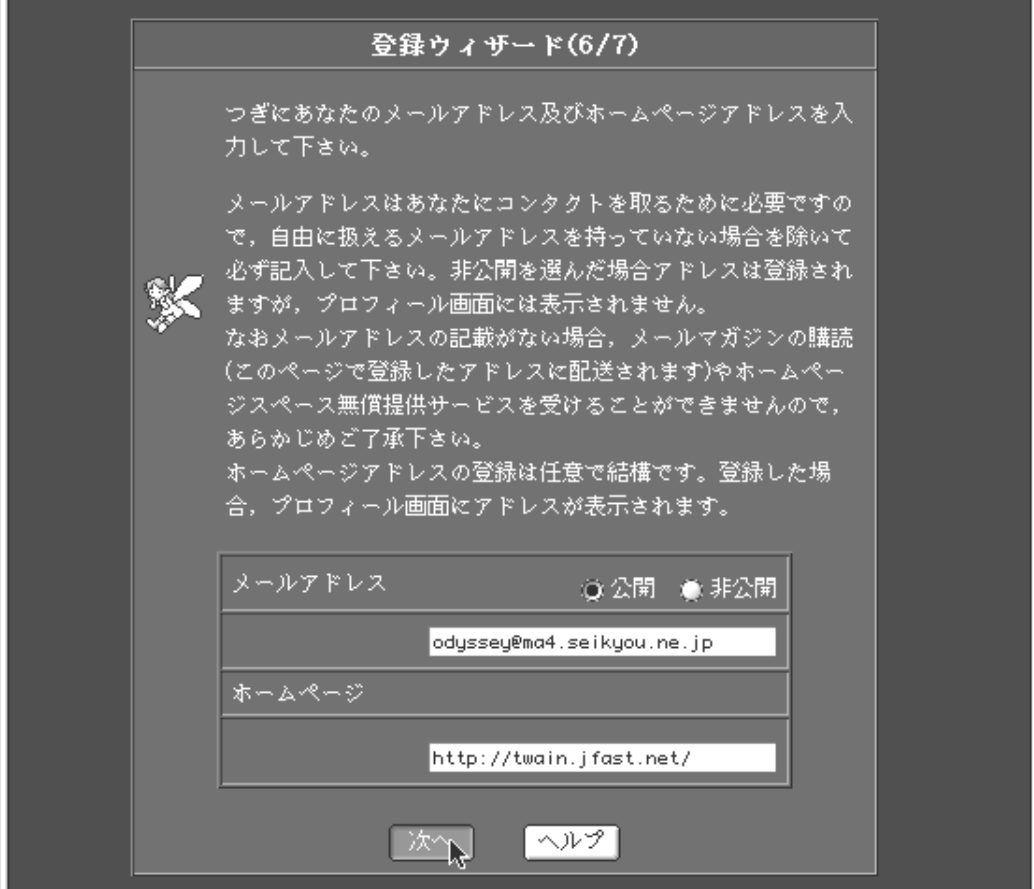
ホームページスペース無償提供サービス(5Mbyte/九大生限定/商用利用不可/メールアドレス1個発行)を希望

する しない

次へ ヘルプ

Fig.3-2-13 登録ウィザード5ページ目(似顔絵の選択)

登録ウィザード6ページ目では、自己紹介とともに公開するメールアドレス・ホームページアドレスを記入するようになっている(Fig.3-2-14)。ホームページアドレスの登録は任意であるが、メールアドレスは登録者への問い合わせに不可欠であるため、必ず入力する必要がある。ただし、メールアドレスの公開・非公開は、登録者が自由に決められる。



The screenshot shows a registration wizard window titled "登録ウィザード(6/7)". The main text area contains instructions in Japanese. To the left of the text is a small butterfly icon. Below the text are two input fields: "メールアドレス" (Email Address) and "ホームページ" (Homepage). The email field contains "odyssey@ma4.seikyou.ne.jp" and has radio buttons for "公開" (Public) and "非公開" (Private). The homepage field contains "http://twain.jfast.net/". At the bottom are "次へ" (Next) and "ヘルプ" (Help) buttons.

登録ウィザード(6/7)

つぎにあなたのメールアドレス及びホームページアドレスを入力して下さい。

メールアドレスはあなたにコンタクトを取るために必要ですので、自由に扱えるメールアドレスを持っていない場合を除いて必ず記入して下さい。非公開を選んだ場合アドレスは登録されますが、プロフィール画面には表示されません。なおメールアドレスの記載がない場合、メールマガジンの購読(このページで登録したアドレスに配送されます)やホームページスペース無償提供サービスを受けることができませんので、あらかじめご了承ください。ホームページアドレスの登録は任意で結構です。登録した場合、プロフィール画面にアドレスが表示されます。

メールアドレス 公開 非公開

odyssey@ma4.seikyou.ne.jp

ホームページ

http://twain.jfast.net/

次へ ヘルプ

Fig.3-2-14 登録ウィザード6ページ目(メールアドレス・ホームページアドレスの登録)

登録ウィザード7ページ目では、コミュニ・シティの街に表示させる“家”の外観を決定する(Fig.3-2-15)。この作業が完了すると、今まで登録してきたすべてのデータを確認するための画面に移る(Fig.3-2-16)。



Fig.3-2-15 登録ウィザード 7 ページ目(家の外観の決定)



Fig.3-2-16 登録内容の確認

内容を確認後、登録した街に戻ると、空地であった区画に“家”が建ったことを確認できる(Fig.3-2-17)。



Fig.3-2-17 新たに登録された家

なお登録内容の修正は、プロフィール詳細画面から行える(Fig.3-2-18)。

『登録内容変更』をクリックすると、最初に設定したアカウントとパスワードを要求するので、正しく入力すると、プロフィールの変更・パスワードの変更・登録抹消を行うことができる(Fig.3-2-19)。



Fig.3-2-18 登録内容の変更

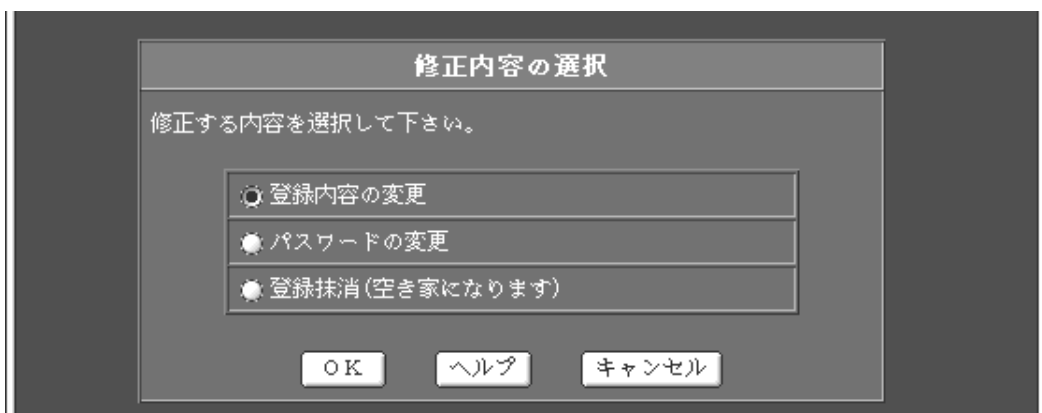


Fig.3-2-19 メニューの選択

3.3 九大内Webサイト検索エンジン～Web Q Search II

C&C'98で構築したサーチエンジンは検索速度に難があったため、UNIXベースのエンジンに切り替えることになり、名称もWeb Q Search IIになった。

きゅーさーちのタイトルページから、『Web Q Search II』をクリックすると下図で示す画面が表示される(Fig.3-3-1)。



Fig.3-3-1 Web Q Search II[タイトル画面

昨年度作成した九大学内サイトアドレス一覧表から、重複や消滅したサイト・誤って含まれていた学外サイトを除き、学内157サイトから29522ページ(ファイル)を取得、インデックス化した*21。つまり検索結果は、現在判明している学内157サイトの中から返される。なおインデックス及びWebサイト検索に関するCGIは、ベンチャービジネスラボラトリー内のC&C専用Webサーバ内で稼働している(従ってきゅーさーちのサーバとは異なる)。

検索キーワードを入力し、『検索スタート』をクリックするか、キーボードのreturn(又はenter)キーを押すと、検索結果が表示される。学内からの接続であれば、瞬時に応答がある(Fig.3-3-2)。

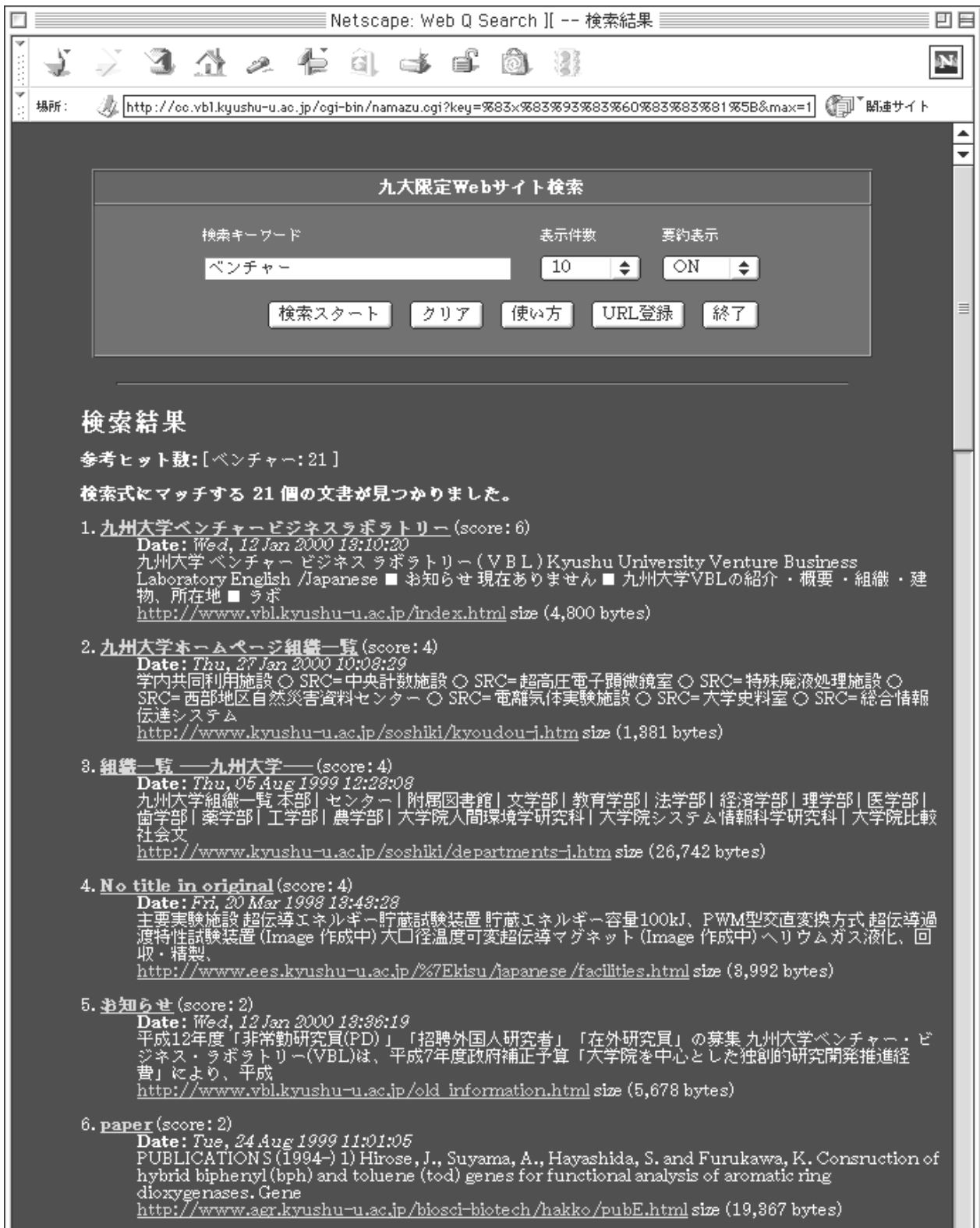


Fig.3-3-2 検索結果(例として“ベンチャー”を検索キーワードにしている)

Web Q Search][では、検索の方法について具体例を使って詳細に解説している。『使い方』をクリックすると見ることができる(Fig.3-3-3)。

九大限定Webサイト検索

検索キーワード 表示件数 10 要約表示 ON

検索スタート クリア 使い方 URL登録 終了

Web Q Search][の使い方

Web Q Searchでは、AND検索(すべての語を含む)、OR検索(いずれかの語を含む)、NOT検索(この語は含まない)といった一般的なサーチエンジンで用いられる検索法が利用できます。

例1) “理学部生物学科”について調べたい (AND検索)

検索キーワード欄に **理学部 生物学科** と入力し、単語と単語の間にスペースをあけて検索して下さい。スペースは全角・半角のどちらでも構いません。

例2) “文学部と工学部”のいずれかについて調べたい (OR検索)

検索キーワード欄に **文学部 or 工学部** と入力し、単語と単語の間にスペースをあけて検索して下さい。“or”のかわりに“|”(半角)を用いることもできます。

例3) “文学部と法学部”はどちらも含むが、教育学部は含まないように調べたい (NOT検索)

検索キーワード欄に **<文学部 and 法学部> not 教育学部** と入力し、単語と単語の間にスペースをあけて検索して下さい(括弧とキーワードの間もです)。“()”の記号は数式と同じく、優先して検索することを意味しています。なお、“and”のかわりに“&”(半角)を、“not”のかわりに“!”(半角)を用いることもできます。

例4) “Information Technology”を単語のつながりとして検索したい (フレーズ検索)

そのまま検索すると、“Information”と“Technology”が離れた場所にあるページもヒットしてしまうので、検索キーワード欄に **“Information Technology”** と入力し、検索して下さい(ダブルクォーテーションと単語の間はスペースをあける必要はありません)。また“””(半角)のかわりに、“{}”(半角)を用いることもできます。

例5) “田中”と名前がつく人を検索したい (部分一致)

検索キーワード欄に **田中*** と入力し、検索して下さい(単語と*の間はスペースであけないでください)。“*”は部分一致の記号で、この部分にはどんなキーワードが入ってもかまわないを意味しています。これを使うと、***大学** (“大学”名を探す)、***ネット*** (“ネット”をキーワードの一部に含む検索)といったことも可能です。

Fig.3-3-3 Web Q Search][の使い方

また Web Q Search] [に登録されていないサイトを利用者が見つけた場合は、登録申請を行うことができる。『URL登録』をクリックすると、受付画面に切り替わる(Fig.3-3-4)。なお、登録URLは学内であれば個人のホームページでも構わないが、必ずアドレスに“kyushu-u.ac.jp”を含む必要がある*²²。



Fig.3-3-4 URL登録

利用できるのはMacOS 8.5以上を使うMacintoshユーザに限られるが、ブラウザを開かなくともサイト検索ができるSherlockプラグインも制作した*²³ (Fig.3-3-5)。



Fig.3-3-5 Sherlockプラグイン“Web Q Search.src”

これを用いるとローカルファイルを探すのと同感覚で、気軽に学内サイトを検索することができる(Fig.3-3-6,3-3-7)。



Fig.3-3-6 Sherlockを使った検索

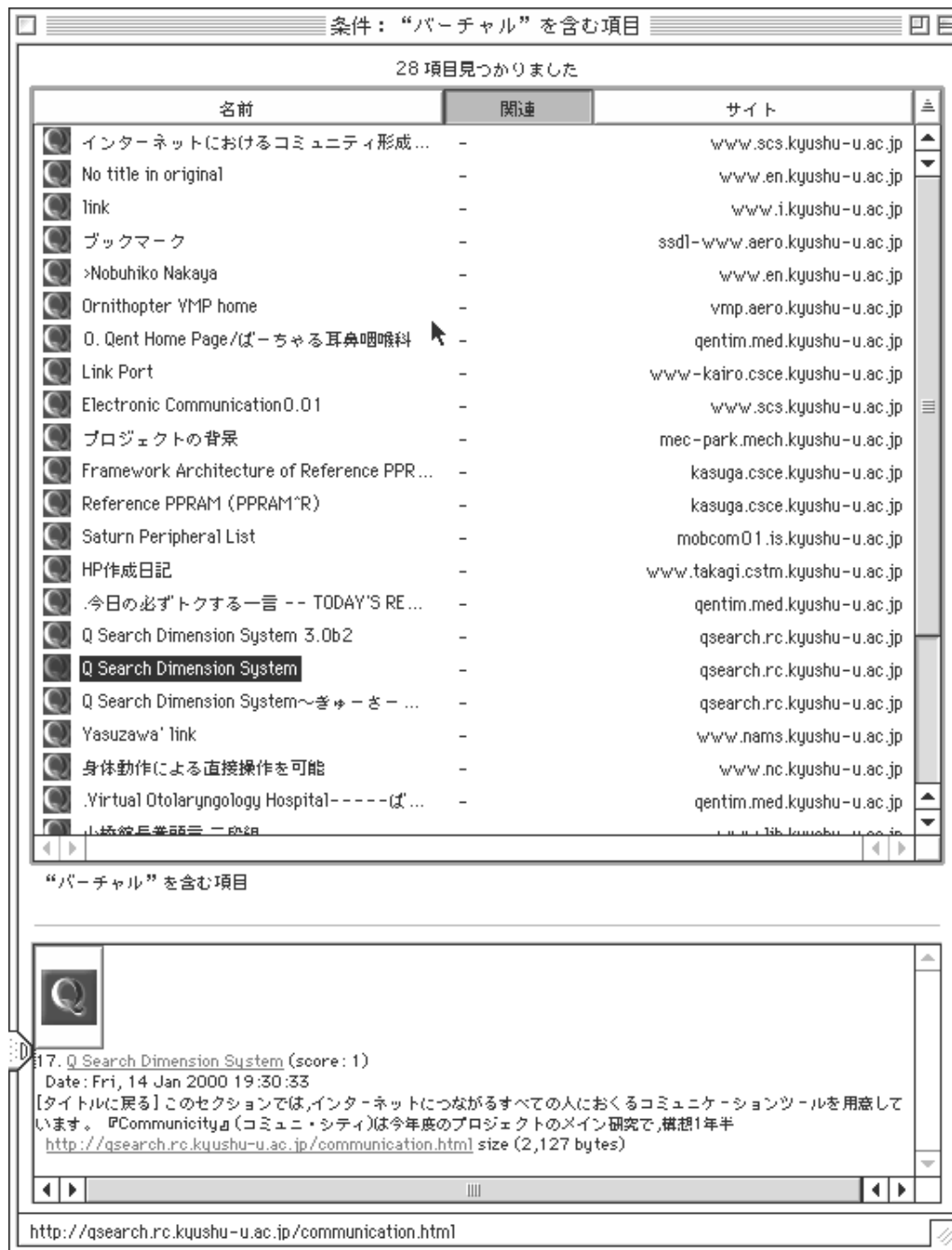


Fig.3-3-7 Sherlock で表示された検索結果

3.4 学生交流ネットワーク～コミュニ・ネット

従来からきゅーさーちとは別の視点でネットワーク上の学生交流を行ってきたサイトと今回合併することになった。現在では、きゅーさーちのコンポーネントとして、主にコミュニケーションのセクションを担っている(Fig.3-4-1)。

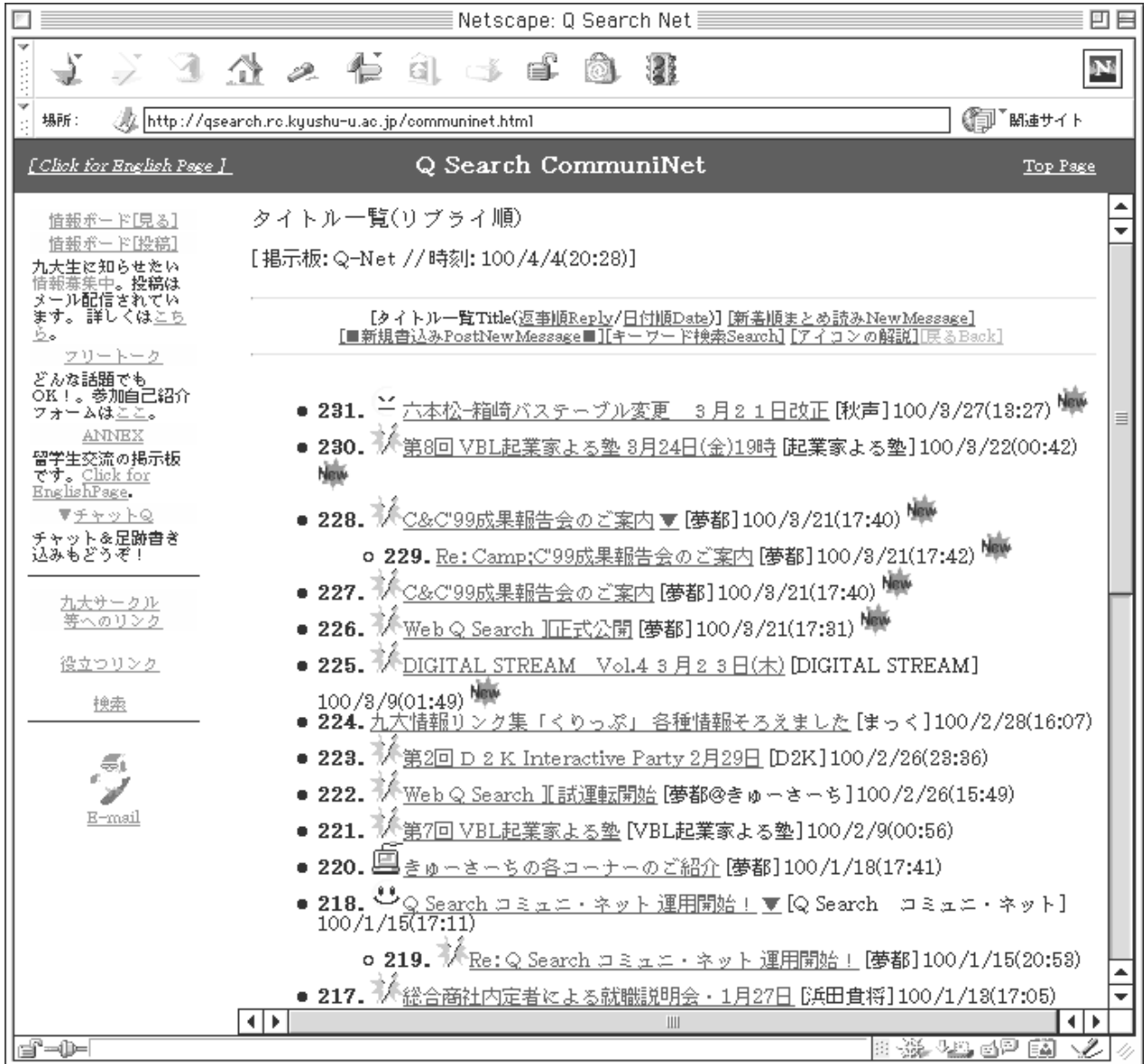


Fig.3-4-1 コミュニ・ネット

3.5 アンケート集計システム～Real Status

きゅーさーち立ち上げ当時好評だった“Q大生の実態アンケート”を改良し，“Real Status”と名称を変え、再公開に至った。Real Statusは、利用者が興味を持つようなアンケートを毎月内容を変えて実施し、リアルタイムで結果を集計・公開するシステムである。前バージョンの欠点であった処理時間を設問数を減らすことによって改善し、また集計結果を数値だけではなく、棒グラフとしても表示するようにした(Fig.3-5-1,3-5-2)。

なお、Real Status Ver2は、フリーウェアとしても公開中である*24。

きゅーさーちでは、リアルタイムで集計結果が分かるアンケートをとっています。質問内容は月替わりの予定です。利用者の皆様に興味を持ってもらえるような話題にしようと考えていますので、ぜひご活用下さい。

結果だけを見る

2000年4月の質問

集計処理に用いますので、下記事項は必ずお答え下さい。メールアドレスは公開されません。

性別	<input type="radio"/> 男性 <input type="radio"/> 女性
年齢(半角)	<input type="text"/>
メールアドレス	<input type="text"/>

今月のお題

いまあなたが一番欲しいものは何ですか？下記項目の中から選んで下さい。

- | | |
|--------------------------------|----------------------------------|
| <input type="radio"/> 単位(成績の) | <input type="radio"/> パソコン |
| <input type="radio"/> バイト | <input type="radio"/> 彼氏・彼女 |
| <input type="radio"/> 暗記パン | <input type="radio"/> 車 |
| <input type="radio"/> プレステ2 | <input type="radio"/> 仕送り |
| <input type="radio"/> 筋肉 | <input type="radio"/> 広い部屋 |
| <input type="radio"/> 睡眠時間 | <input type="radio"/> タイムマシン |
| <input type="radio"/> 愛 | <input type="radio"/> 本 |
| <input type="radio"/> どこでもドア | <input type="radio"/> エアコン |
| <input type="radio"/> 暇 | <input type="radio"/> 服 |
| <input type="radio"/> デジカメ | <input type="radio"/> 健康 |
| <input type="radio"/> 食料 | <input type="radio"/> CD |
| <input type="radio"/> 友達 | <input type="radio"/> この中にはない |
| <input type="radio"/> オーディオコンボ | <input type="radio"/> ボクは満たされている |

あなたが選んだ理由を、よかったら教えて下さい。

Fig.3-5-1 Real Status 質問ページ





集計結果

※ 2000年4月9日 22時28分 現在の集計結果です。(2000年4月1日より集計)

有効回答者数 17 人

2000年4月の状況

性別・世代別の投票数

男性	8人	47.06%	
女性	9人	52.94%	
10代	9人	52.94%	
20代	8人	47.06%	

他の世代は集計を省略しています

いまあなたが一番欲しいものは何ですか？










単位(成績の)	1人	5.88%	
バイト	0人	0%	
暗記パン	0人	0%	
プレステ2	1人	5.88%	
筋肉	0人	0%	
睡眠時間	0人	0%	
愛	2人	11.76%	
どこでもドア	0人	0%	
暇	0人	0%	
デジカメ	1人	5.88%	
食料	0人	0%	
友達	0人	0%	
オーディオコンポ	0人	0%	
パソコン	4人	23.53%	
彼氏・彼女	3人	17.65%	
車	0人	0%	
仕送り	1人	5.88%	
広い部屋	1人	5.88%	
タイムマシン	1人	5.88%	

Fig.3-5-2 Real Status 集計結果(データはサンプル)

3.6 フィードバック掲示板～Kay6 BBS

プロジェクトの締めには、全学共通教育のいくつかの授業で使われている掲示板“Kay6 BBS”の改良を行った。きゅーさーちは、ひとつの小さな掲示板から始まったということもあって、掲示板関連の作業がC&C'99における本プロジェクトの幕となった。

インターフェイスの大幅な見直しと、管理者のためのページ(管理者モード)の追加が新BBSの特徴である。

まずインターフェイスに関しては、発言のツリー表示・一覧表示・全発言リストといった複数の表示法を用意した(Fig.3-6-1,3-6-2,3-6-3)。



Fig.3-6-1 ツリー表示

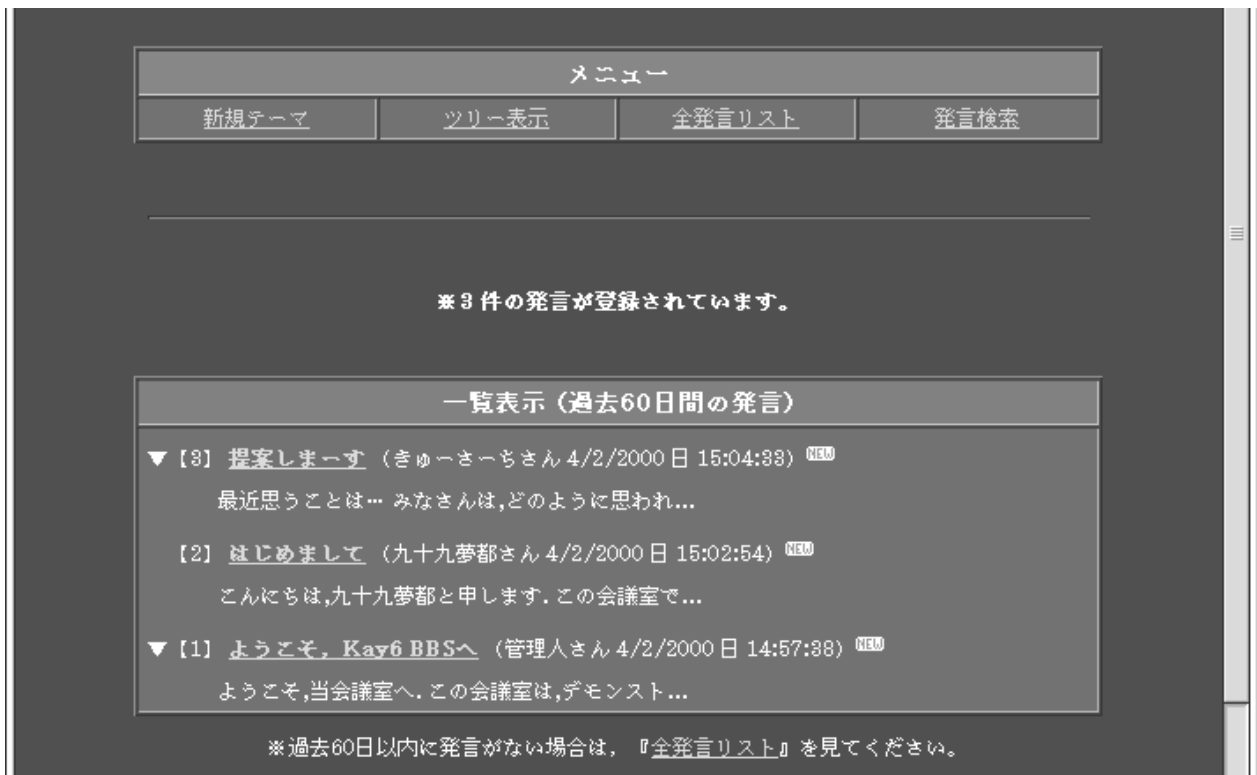


Fig.3-6-2 一覧表示



Fig.3-6-3 全発言リスト

また各発言が読みやすいようにデザインに関しても配慮し,前バージョンにあった発言検索機能の不具合も修正した *²⁵(Fig.3-6-4,3-6-5)。



Fig.3-6-4 Kay6 BBS のデザイン

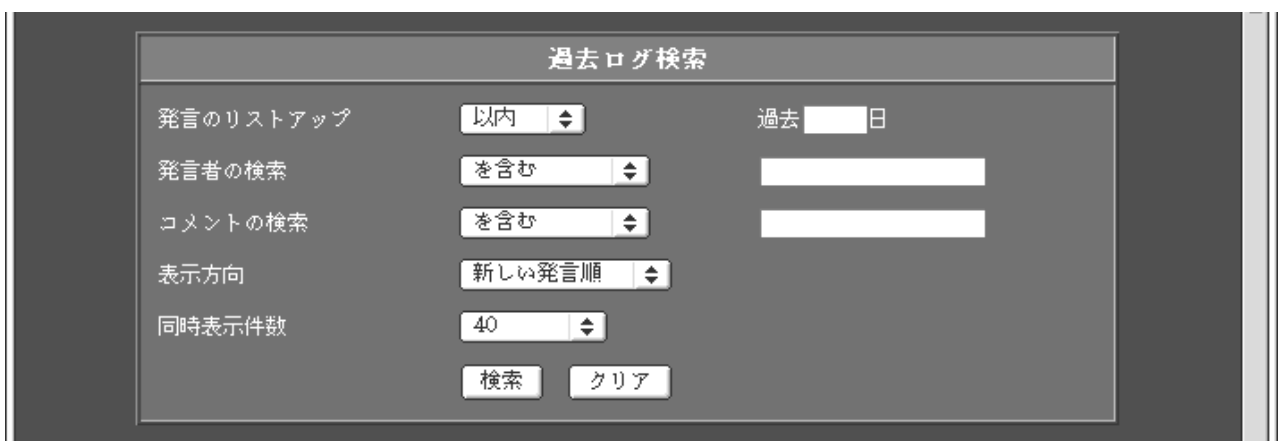


Fig.3-6-5 発言検索機能

管理者モードのページからは、発言状況のモニターが可能である*26。これによって、学生の利用状況を把握でき、評価しやすくなるのではないかと考えている(Fig.3-6-6)。

なお、Kay6 BBS Final Ver4 も、Real Status と同じくフリーウェアとして公開している*27。

提案	ID	発言者名	申込時刻	IP	ブラウザ
▼	4	しんべ	2000/4/7 金 8:30:00	192.168.1.100	Mozilla/4.7 [ja] (Macintosh; I; PPC)
	3	しんべ	2000/4/7 金 8:24:29	192.168.1.100	Mozilla/4.7 [ja] (Macintosh; I; PPC)
	2	Jasmine	2000/4/6 木 23:16:38	192.168.1.100	Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 4.01; Windows 98)
▼	1	神辺立圭	2000/4/1 土 20:33:51	192.168.1.100	Mozilla/4.7 [ja] (Macintosh; I; PPC)

Fig.3-6-6 発言状況チェック

きゅーさーちがはじめた“授業内で掲示板を活用する”という発想は、その後全学共通教育において広まりを見せている。

4. 今後の課題

きゅーさーちは約1年半かけて、ネットワークを活用した様々な実験を行ってきた。手探り状態のまま、学生にしかできない自由な発想を“実現”してきたが、そろそろ明確な方向性を持って展開していこうと考えている。学生がサーバの立ち上げから関わるサイトとしては、唯一大学から認められたのがきゅーさーちであるので、例えば学内におけるポータルサイト*²⁸となるべく、より魅力的なコンテンツや有益な情報を提供するといった必要性も感じている*²⁹。

また、今後は学内に閉じたサイト*³⁰ではなく、積極的に学外とのネットワークを広げていくことも検討している。特にきゅーさーちは、誰を対象にしているか把握しにくい嫌いがあるので、この点は早急に改善したい。

コミュニ・シティの立ち上げを通して、仮想都市そしてコミュニティの広がりを観察する予定であったが、残念ながら登録数が余り芳しくなかったこともあって、際だった特徴は見られなかった。それは、利用者を引きつける強い要素がなければ広まらないことを痛感させられた一幕でもあった。宣伝不足もその一因であるが、やはり惹きつける魅力が不足していたことは否めないであろう。ただ新しいモノとアイデアがそこにあるだけではなく、利用者獲得のための努力も合わせて怠らないようにしたい。

サーチエンジンの構築・コミュニケーション&インフォメーションツールの作成・バーチャルコミュニティスペースの創造という一連の流れをひとまず終えたということもあり、筆者はきゅーさーちプロジェクトの第一線からしばらく退く予定である*³¹。サイトの運営は継続して行われ、メンテナンスも当面の間筆者が行っていくが、新しいコンポーネントの開発は、他のメンバーが担当することになるであろう*³²。きゅーさーちは、今後も絶えずインターネットの活用法そして可能性を求めていくつもりである。

脚注

*¹<http://cg.rc.kyushu-u.ac.jp/>

*²<http://www.rche.kyushu-u.ac.jp/index-j.html>

*³VRML(Virtual Reality Modeling Language)といった三次元空間を表現する記述言語があるが、利用にはブラウザの機能を拡張するプラグインの入手が必要であり、またその普及率は高くない

*⁴現在はファイルメーカー Pro Ver5が出荷されているが、ライセンス数の関係から Web コンパニオン機能が利用しにくくなっているため、Ver4 を継続して使っている

*⁵いわゆるバグ

*⁶3月31日現在、Power Macintosh G3(B/W)にMacOS 8.6を入れて使用している

*⁷<http://www.namazu.org/>

*⁸検索キーワードとなる語とそれが含まれる場所を記述したデータベース。インデックスがあると、検索速度が劇的に向上する

*⁹<ftp://gnjilux.cc.fer.hr/pub/unix/util/wget/>

*¹⁰Web Q Search][は、ベンチャービジネスラボラトリー C&C 専用サーバ(<http://cc.vbl.kyushu-u.ac.jp/>)内で稼働している

*¹¹BBS(Bulletin Board System)ともいう

*¹²サブウィンドウが現れた時点で、ブラウザがハングアップする

*¹³Netscape Communicator 4.0・Internet Explorer 4.0 以上

*¹⁴データベース内で、登録者同士を区別する ID となる

*¹⁵もちろん個人情報を外部に公開することはない

*¹⁶ネットワーク上で使うペンネームに相当する

*¹⁷フェイスリストの表示には少々時間を要する

*¹⁸ただし登録作業が終わるまで、何番が選ばれるか分からない

*¹⁹メールを使って、登録者へ定期的に情報を送信するメディア。メーリングリストと異なり、発行者だけが情報を伝達できる。なおメールマガジンは、日本が最も盛んである

*²⁰3月31日現在

*²¹3月31日現在

²²DNSが設定されておらず、133.5..*のIPで表記されるサイトも確かに学内サイトであるが、処理の関係上ここでは除外している

*²³<http://qsearch.rc.kyushu-u.ac.jp/archives/wqs2.sit> でダウンロードできる。なおNetscape 6では、プラットホームに依存せずこの Sherlock プラグインを利用できるようになるとのことである

*²⁴<http://twain.jfast.net/shell.html> にて公開している(要ファイルメーカー Pro Ver4 以上)

*²⁵新しい発言順に検索結果を表示することができない不具合

*²⁶その他、会議室の開設・廃止も行える

*²⁷<http://twain.jfast.net/shell.html> にて公開している(要ファイルメーカー Pro Ver4 以上)

*²⁸Yahoo!(<http://www.yahoo.co.jp/>)に代表される、WWWの入口となるサイト

*²⁹例えばタウン誌的な情報の提供や、カテゴリー化された学内リンクページの作成

*³⁰学内利用に限定しているわけではないが、現状としては九大関係者のアクセスがほとんどである

*³¹予定は未定でもあるが、今後1年間ほどは本業に注力したい

*³²きゅーさーちプロジェクトは、現時点では学部生のみ若いメンバーから成り立っている

助成金の使途

品名	数量	単位	単価	金額	目的
・ハードウェア					
内蔵10GBハードディスク LHD-UA10K	1	本	19,840	19,840	サーバ用ハードウェア
内蔵フラットケーブル CB-F40	1	本	1,440	1,440	サーバ用ハードウェア
・ソフトウェア					
CANVAS 6 アカデミック	1	本	39,800	39,800	マニュアル制作に使用
Norton Utilities for Mac Ver4.0	1	本	18,240	18,240	サーバメンテナンスに使用
Adobe Acrobat 4.0J アカデミック	1	本	15,800	15,800	マニュアル制作に使用
PowerMach Ten アカデミック	1	本	46,400	46,400	仮想UNIXサーバ
Desktop On-Call V3.0	1	本	11,800	11,800	リモートコントロールソフト
Macromedia Flash 4J アカデミック	1	本	23,800	23,800	ダイナミックなページの可能性の検討に使用
Macromedia Director7 Lite	1	本	19,500	19,500	ダイナミックなページの可能性の検討に使用
Adobe GoLive 4.0 特別提供キャンペーン	1	本	20,000	20,000	Webページ作成ソフト
Bryce4 日本語版 アカデミック	1	本	26,700	26,700	サイトの3D化の可能性の検討に使用
			小計	243,320	
			消費税	12,166	
			最終合計	255,486	

最終使用金額 ￥255,486

スタッフ

代表 神辺 圭一 理学部3年

メンバー 外園 智史 農学部2年
 金築 理恵 農学部1年

協力 大学教育研究センター
 ベンチャービジネスラボラトリー

参考サイト

Web Scripiter's Meeting

<http://mtlab.ecn.fpu.ac.jp/webcon.mtxt>

コミュニ・シティで使用している素材の提供元サイト

G-TOOL

<http://www.siliconcafe.com/gtool/data/index.html>

Pixel Pumpkins

http://member.nifty.ne.jp/pixel_pumpkins/

ファンタジーの森

<http://member.nifty.ne.jp/SAMI/mori/mori1.htm>

関連サイト

スタジオとうえいん

<http://twain.jfast.net/>

謝辞

このプロジェクトを進めるにあたり、様々なご指導をして下さいました坂口光一助教授、長野剛助教授に深く感謝申し上げます。また1年半に渡ってこのような機会を与えていただいた杉岡洋一総長を始め、月例会等でお世話になりましたベンチャービジネスラボラトリーの方々にもこの場にてお礼申し上げます。

2000年3月

twain@jfast.net